

上棟式では、みなさんとお酒を飲んで美味しいご飯をワイワイ言いながら食べて楽しい時間でした。

お家完成セレモニーでは、笑いあり、涙ありの素敵なほろこりする式になりましたね。

スタッフのみなさんの挨拶を聞かせていただき、本当に正田工建さんとお家造りができたこと、ご縁があって出会えたことに感謝してもきれない思いになりました。

お家造りに対して、父の思いは知りませんでした。セレモニーの時に正田さんが父の思いをお話し下さって、父の家造りに対する思いを知りました。

父が私たち子どもに残してあげれる家ということで、建て替える

ことを決意して、このような立派なお家が出来たこと、本当に感謝です。その思いを大切に大事に生活していきたいと思えます。

正田工建さんのイベントなど、父と母が嬉しそうに楽しかったと話している姿を見るのが好きなので、またいろいろなイベントのお誘いよろしく願います。

私も都合が合えば是非参加させてほしいと思っているので、その時は願います。

今後とも、長いお付き合いをよろしく願います。

これからも変わらず、お客様の思いを一番に考えてお家造りをさせていく正田工建さんのご発展を応援しています。

つたない文章を最後まで読んでいただきありがとうございました。

2014. 11. 29 (SAT) 松尾澄美

正田 達世誌様

感謝の気持ちを込めてお手紙を書かせて頂きます。

まず、お礼の言葉として、本当に素敵なお家をありがとうございました。正田工建スタッフの皆様にも感謝申し上げます。

父と母がお家をリフォームすること、去年の12月から出会った正田工建スタッフの皆様、ご縁があって、素敵な出会いになったことが凄く嬉しく思います。

父は当初、リフォームで考えていたようですが、お家の基礎などを見たらうで、長く住むなら建て替えられた方がいいと提案して頂いたおかげで、父と母の理想のお家が完成しました。

建て替えることになってから、母が嬉しそうに紙に設計図を何度も書いていたことが昨日のようです。

「ああしたいなあ、こうしたいなあ」という、母の思いを正田さん、森さんと何度も打ち合わせしていたことが懐かしく思います。

森さんがお家に何度も足を運んでくれて打ち合わせしている時間が母にとって楽しい時間だったように感じました。

いつも、私たちの思いを一番に考えてくださっている気持ちが凄く嬉しかったです。

現場で働くスタッフのみなさんもみんな良い方で、正田さんの人徳でみなさん良い人が一緒になって仕事をしているんだと感じました。